



地球のかおり

12月半ばのニュージーランド北島。南半球は日本とはすべて逆で季節は夏。北風は熱く、南風は涼しい。海岸で、寄せては引く波とたわむれていたとき、突然、手も足下も真っ赤に染まった。見上げると燃えるような空。なんという見事な光景。並みの赤ではない。刻々と色彩が変わる。こんな瞬間が、この地球上にはあるのだ。しばし茫然と立ち尽くし、ハッとわれに返る。呼吸を止め、落ち着いてシャッターを押した。

(夢絵作家 久樂迎古)

燃える天空

